



2月光の子園だより



光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2023年度 年主題 『ともにつむぎだす～希望の中で～』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 12章 15節)

2月の主題 乳児 0歳児『だいすき』 1・2歳児『またあした』

今月の願い（0歳児）

☆保育者と一緒に祈ろうとする。

☆保育者や友だちとやりとりしながら、模倣遊びを楽しむ。

☆冬の自然を感じながら遊ぶ。

今月の願い（1・2歳児）

☆自分の言葉で神さまとお話をする。

☆友だちの思いに気づいて楽しく遊べるように考える。

☆自然の不思議さや面白さに気づき、楽しむ。

今年度も残り2か月となりました。4月に入園した頃を振り返ってみると、心も体も非常に大きく成長した子どもたち。泣いていた日々が嘘のように「せんせー！」と抱き着いたり、お友達と遊んだりして、園に「だいすき」が溢れているように感じます。

保育者とのふれあい遊びが好きで、「いっぼんばー（1本橋こちょこちょ）して」と手や足を差し出しています。一度遊び始めると「もっかいして」がエンドレスに続きます。ある日、Rちゃんがお友達にしている姿がありました。保育者の視線を感じさせないようこっそり様子を見ることにしました。歌も動作も上手に大人の模倣をしていることに驚きました。お友達も心地よさを感じているようで、笑みがこぼれていました。子ども同士でこうして関わるようになったことに成長を感じます。その和やかな空間が羨ましかったのか、Aくんが突然2人の中に入って「Aくんも（して）」と言っていました。Aくんはまだかまだかとワクワクしているようでした。Rちゃんが少し悩みながらもAくんにもしていました。3人それぞれの思いが一つになって繰り返し遊ぶことはなかったのですが、みんな共通しているのは「だいすき」でした。「だいすき」なうた、「だいすき」な友達、その存在が充実して楽しい時間となっているのです。強制や指示される中で「だいすき」は生まれません。これからも毎日の生活の中で「だいすき」が感じられる時間、こと、ものにたくさん出会ってほしいと思います。

寒さがまだ続きますが、門近くにはミモザの黄色い花が色づき始め、春の気配を感じます。乗り物好きな男の子たちが空を眺めることが日課になっています。どんよりとした静かな空をみて「ひこーき…」と切なそうにつぶやいていました。翌日は雲一つない青空で大きな音が聞こえてきて「あ！」となにかがやってきたことに興奮しているようでした。飛行機ではなく、ヘリコプターだったので、いつもより大きくはっきりと見ることができ真剣にみつめていました。ほんの一瞬の時間でだんだん遠くに飛んで行ってしまふことに寂しさを感じながらも「またねー！」と手を振っていました。

「またね」にはメッセージが込められているように思います。きっと「またあした会おうね」と楽しみや期待の意味があるのでしょう。「またあした」楽しいこと、面白いことがあるといいなと願っています。

(副主幹教諭 川端 真結美)

光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

2月の予定



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 発育測定 (マナ分園) (ほしふたば)	6 お誕生会	7	8	9	10
11	12 振替休日 避難訓練	13	14	15	16	17
18	19 発育測定 (つぼみ)	20	21	22	23 天皇誕生日	24
25	26	27	28	29		

地域・子育て支援・・・園庭開放（毎週水・金曜日）

お願い

様々な感染症が流行する季節です。“感染症回復後の登園について”をご理解いただき感染症拡大防止にご協力ください。よろしくお願い致します。

☆医師記入の意見書を求める感染症

麻疹（はしか）・風しん・水痘（水ぼうそう）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・結核・咽頭結膜炎（プール熱・アデノウイルス）・流行性角結膜炎・百日咳・腸管出血性大腸菌感染症（O-157、O-26、O-111）・急性出血性結膜炎・髄膜炎菌性髄膜炎

☆医師の診断を受け、保護者記入の登園届を求める感染症

溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎・手足口病・伝染性紅斑（リンゴ病）ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）・ヘルパンギーナ RS ウィルス感染症・带状疱疹・突発性発疹・インフルエンザ（インフルエンザ用所定の用紙）